

当院をご利用いただく患者の皆様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	関節鏡下腱板修復術後における麻薬非使用の疼痛管理と術後の悪心嘔吐の評価—単施設後ろ向き試験
研究責任者	洛和会丸太町病院 薬剤部 主席課長 中村 美樹
本研究の目的	本研究は、関節鏡視下腱板修復術後の疼痛管理について、麻薬を使用せずに痛みを管理する方法を評価することを目的としています。麻薬を使用しない場合に、嘔気や嘔吐が少なく、痛みがしっかりとコントロールできるかどうかを調べます。
研究期間	洛和会研究倫理審査委員会の承認後および京都薬科大学長による実施の許可から 2028 年 3 月まで
研究の方法 (利用または 他の研究機関へ提供 する試料等)	●対象となる方 洛和会丸太町病院で 2022 年 6 月から 2025 年 5 月に関節鏡視下腱板修復術を受けられた患者さん ●収集し解析に用いる情報 診療録を用いて下記の情報を収集します。 ・患者情報 性別、年齢、体格、手術前の身体状態、血液検査、喫煙歴、過去の手術歴とその際の嘔気や嘔吐の有無 ・手術に関する情報 手術時間、麻薬使用量、麻酔薬・鎮痛薬・制吐薬使用の有無 ・術後の結果 術後 1～5 日目の疼痛状況、嘔気や嘔吐の有無、制吐薬使用の有無、麻薬投与量、麻薬の途中での中止とその理由（嘔気や嘔吐、疼痛コントロール等）、麻薬廃棄量、追加の鎮痛薬使用の有無、定期薬の中止や減量状況、在院日数
試料/情報の 他の研究機関への提 供および提供方法	得られた情報は、患者さんを直ちに特定できる情報を削除し、アクセス制限を設けたネットドライブ上で共同研究先である京都薬科大学に提供します。
試料/情報の 提供先およびその長	京都薬科大学 学長 赤路 健一
研究の組織・ 試料/情報の利用者	京都薬科大学 臨床研究薬剤疫学分野 教授 村木 優一 京都薬科大学 臨床研究薬剤疫学分野 助教 冢瀬 諒 洛和会丸太町病院 薬剤部 主席課長 中村 美樹 洛和会丸太町病院 薬剤部 課長 起塚 美沙 洛和会丸太町病院 麻酔科 医長 丸岡 志歩 洛和会丸太町病院 手術センター 師長 武内 未来子 洛和会丸太町病院 リハビリテーション部 副係長 廣津 昂

個人情報の取り扱い	調査する情報には、患者さんのお名前や住所等の個人を特定できるような情報は含まれません。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。調査した情報については 10 年間保管したあと、復元不可能な状態として破棄します。
試料/情報の提供停止について	試料・情報の利用または京都薬科大学への提供について、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2026 年 3 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	京都薬科大学臨床薬剤疫学分野及び洛和会丸太町病院の研究費により実施します。本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反はありません。
試料/情報の 管理責任者	洛和会丸太町病院 薬剤師 中村 美樹
お問い合わせ先	洛和会丸太町病院 薬剤師 起塚 美沙 電話： 075 - 822 - 2315